

# ウォークラリー

国立花山青少年自然の家

## 1 活動の概要等

道路の交差点や分岐点での進路方向を示す連続絵地図を見ながら、仲間と力を合わせて方向を定め、いくつかのポイントにある課題を解決し自然の中に設定されたコースを一周します。

## 2 時期・時間・活動場所等

春から秋頃まで活動できます。

あなぐまコース（2時間～3時間）    かもしかコース（3時間～4時間）

## 3 準備

青少年自然の家で貸し出しできる物	利用者が準備する物
地図 無線 チェックカード コンパス ゼッケン 鈴	活動に適した服装（長袖長ズボン） 雨具 帽子 軍手 弁当 救急薬品 ホイッスル（指導者）筆記用具

## 4 実施例

### <事前>

- ① スタッフの役割を決めておきます。
  - ・本部（1～2名）：全体指揮、自然の家との連絡
  - ・スタート、ゴール係（1～2名）：用具の準備と後始末、記録等
  - ・パトロール係（1～2名）：コースの巡回、安全確保等
- ② 班編成をしておきます。1班は8名程度で男女混合が望ましいです。
- ③ 班編成、人数確認、服装・持ち物点検、健康調査等をしてください。

### <活動>

- ① つどいの広場をスタート・ゴールとし、絵地図を見ながら各ポイントで協力して課題を解決していきます。
- ② スタートは、5分位の間隔をおいて各班ごと出発してください。
  - <あなぐまコース>比較的容易なコース：小学生向き
  - <かもしかコース>起伏が多いコース：中学生以上向き

### <まとめ>

- ① ゴールを確認したら、課題の解答を配布し各班で解答しましょう。
- ② 全員のゴールを確認後、感想発表等をおこない活動を振り返りましょう。

## 6 留意点

- 1 事前・事後の健康管理に留意してください。
- 2 班員は必ずまとまって行動し、バラバラにならないよう事前指導を徹底してください。
- 3 コースを迷ったら、歩き回らないで前のポイントまで戻りましょう。
- 4 樹木を傷つけたり、自然を破壊しないように注意してください。
- 5 安全と事故防止には十分注意してください。
- 6 雷雨などの天候の急変時には、班員がまとまって行動し対応してください。
- 7 コースの登り・下りでは落石のないよう十分に注意してください。
- 8 事故発生時には、直ちに団体の指導者及び自然の家事務室に連絡してください。
- 9 コース中に団体独自の課題を設定することも可能です。
- 10 時間を競わせるより、極力、自然に目の向いた活動とすることが大事です。

## 7 応用

「沢遊び」活動と組み合わせることができます。

例：あなぐまコース CP ⑦+沢①

あなぐまコース CP ⑧+沢②